

## 常勤保健師数と精神保健福祉・難病相談活動実績数との関連の検討

研究協力者 赤松 友梨（浜松医科大学健康社会医学講座 特任研究員）

### 研究要旨：

保健師数増加の必要性は、コロナ禍以前より指摘されているものの、保健師数と保健活動実績の関連に関する報告は少ない。そこで、保健師数と精神保健福祉相談や難病相談の活動実績との関連を明らかにして、保健師数増加が推進される一助とすることを目的とした。

政府統計の総合窓口(e-Stat)による地域保健・健康増進事業報告 地域保健編の令和元年度等のデータを用いた。分析は保健師数や活動実績に関する記述疫学・単回帰分析・各都道府県の人口規模や面積を共変量として投入した重回帰分析を行った。

記述疫学では、人口 10 万人あたりの保健師数は島根県・高知県・山梨県・長野県・和歌山県、精神保健福祉相談に関する活動実績は和歌山県・高知県・長野県・宮城県・島根県、難病相談に関する活動実績は大阪府・和歌山県・高知県・山梨県・新潟県で多いこと等が明らかになった。回帰分析から、保健師数と活動実績には正の関連があり、更に人口が少ない・面積が広い都道府県ほど人口 10 万人あたり保健師数がより必要である傾向にあった。

### A. 研究目的

新型コロナウイルス感染症が流行して以降、その対応を行う保健師数の不足が指摘され、令和 3 年度地方財政計画で感染症対応に関する業務に従事する保健所保健師数を現在の約 1.5 倍に増員することが明記された。一方、保健師数の増加を求める声は、コロナ禍以前よりあった。しかし、保健師数と保健活動実績との関連を示す報告は少ないのが現状である。

本分析では、各都道府県の常勤保健師数が、精神保健福祉相談や難病相談の実績と関連があるかどうかを明らかにすることで、保健師数増加を推進する際の 1 つの根拠として資することを目的とした。

### B. 研究方法

使用したデータの一つ目は、政府統計の総合窓口(e-Stat)の令和元年度地域保健・

健康増進事業報告 地域保健編である。その中で、第 1 章総括編 表番号 24 より常勤保健師数、第 1 章総括編 表番号 16・第 2 章保健所編 表番号 23・第 3 章市町村編 表番号 23 より、各々保健所及び市町村・保健所・市町村が実施した精神保健福祉相談等の被訪問指導実人員一延人員、都道府県—指定都市・特別区—中核市—その他政令市、相談等の種類別の(再掲)訪問指導延人員、第 1 章総括編 表番号 21・第 2 章保健所編 表番号 30・第 3 章市町村編 票番号 30 より、各々保健所及び市町村・保健所・市町村が実施した難病相談等の被訪問指導実人員一延人員、都道府県—指定都市・特別区—中核市—その他政令市、相談等の種類別の(再掲)訪問指導 延人員のデータを用いた。

二つ目は政府統計の総合窓口(e-Stat)の社会・人口統計体系より、令和 2 年 1 月時

点の住民基本台帳に基づく各都道府県の人口、また全国都道府県市区町村別面積調による面積である。

分析は、IBM SPSS Statistics version26を用い、記述疫学及び単回帰分析、重回帰分析を行った。記述疫学では、人口10万人あたりの各都道府県の常勤保健師数、精神保健福祉相談や難病相談等の被訪問指導延人員、精神保健福祉相談や難病相談等の被訪問指導延人員の保健所設置市及び都道府県保健所管内における保健所と市区町村各々の被指導延人員とその割合を算出した。単回帰分析では、説明変数を人口10万人あたりの各都道府県の常勤保健師数、目的変数を人口10万人あたりの精神保健福祉相談・難病相談等の被訪問指導延人員とした。重回帰分析では、単回帰分析に、共変量として各都道府県の人口を10万で割ったもの(以下人口規模)と面積(単位:1000km<sup>2</sup>)を加えた。

## C. 研究結果

### (1) 記述疫学

人口10万人あたりの保健師数は、平均26.5人(標準偏差7.2)であり、35人以上の都道府県は島根県・高知県・山梨県・長野県・和歌山県であった。(図1)

精神保健福祉相談、難病相談等の被訪問指導延人員の、保健所設置市・都道府県保健管内の保健所・市区町村実施内訳は各々表1・2のようになっていた。また、人口10万人あたりの精神保健福祉相談、難病相談等の被訪問指導延人員(以下、精神保健福祉相談実績)の多い都道府県は、和歌山県・高知県・長野県・宮城県・島根県であり(図2)、人口10万人あたりの難病相談等の被訪問指導延人員(以下、難病相談実績)の多い都道府県は大阪府・和歌山県・高知県・山梨県・新潟県であった(図3)。

### (2) 単回帰分析

人口10万人あたりの常勤保健師数は、精神保健福祉相談実績・難病相談実績いずれとも有意に関連していた。回帰係数(95%信頼区間, p値)は各々、16.77(9.61-23.94, <0.001)、1.10(0.27-1.93, 0.011)であった。

### (3) 重回帰分析(表3・表4)

単回帰分析と同様、人口10万人あたりの常勤保健師数は、精神保健福祉相談実績・難病相談実績いずれとも有意に関連していた。更に、精神保健福祉相談実績では人口規模・面積いずれの共変量とも実績と有意に関連していた。人口規模が小さいほど、面積が大きいほど、一定の実績をあげるためには、より多くの保健師数が必要という結果となっていた。難病相談実績についても同様の傾向であるが、面積と有意な関連を認めなかった。

## D. 考察

保健所は大きく分けて、都道府県型保健所と市型保健所からなる。都道府県型保健所(保健所設置市以外)は、市町村と保健所が連携しながら各々業務を行う。対して、市型保健所は市町村の一部として保健所が機能している。従って、表1・表2のように市区町村実施件数の中に保健所実施件数が含まれている。今回、分析に使用した地域保健・健康増進事業報告のデータでは市町村と保健所、県型保健所と市型保健所各々の活動実績は分かる。しかしながら、精神保健福祉相談や難病相談の業務について、保健所設置市の中で、保健所とそれ以外の保健センター等の間で、また都道府県保健所管内の地域において保健所と市町村の間でどのように役割分担をするかはさまざまなパターンがある。そのため、今回の分析では、それらを合算して、各都道府県の保健師数と活動実績との関連を分析するに留まった。

## E. 結論

人口 10 万人あたりの常勤保健師数と精神保健福祉及び難病相談の活動実績には関連があり、人口 10 万人あたりの常勤保健師数を増加させることは、それらの活動を充実させる上で重要である。更に、人口規模の小さい都道府県や面積が広い都道府県では、より多めに常勤保健師数を確保することを検討する必要がある。

## F. 研究発表

1. 論文発表  
特になし
2. 学会発表

1) 赤松友梨、尾島俊之、白井千香、福永一郎、大木元繁、永井仁美、宮園将哉、佐伯圭吾、島村通子、内田勝彦。常勤保健師数と精神保健福祉・難病相談活動実績数との関連の検討。第 80 回日本公衆衛生学会総会，2021。

## G. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得  
特になし
2. 実用新案登録  
特になし
3. その他  
特になし

表 1 精神保健福祉相談等の被訪問指導延人員

	保健所設置市	都道府県保健所管内	合計
保健所実施件数	90,962 (70.8%)	65,595 (29.3%)	156,557
市区町村実施件数	128,478 (100.0%)	158,390 (70.7%)	286,868
全国	128,478 (100.0%)	223,985 (100.0%)	352,463

表 2 難病相談等の被訪問指導延人員

	保健所設置市	都道府県保健所管内	合計
保健所実施件数	13,735 (85.4%)	23,623 (88.9%)	37,358
市区町村実施件数	16,086 (100.0%)	2,939 (11.1%)	19,025
全国	16,086 (100.0%)	26,562 (100.0%)	42,648

表3 人口10万人あたりの精神保健福祉相談等の被訪問指導延人数に関する重回帰分析

	回帰係数	95%信頼区間	p値
人口10万人対保健師数	28.81	18.32-39.31	<0.001
人口規模(単位:10万人)	3.79	1.10-6.47	0.007
面積(単位:1000km <sup>2</sup> )	-4.47	-9.03-0.09	0.055

表4 人口10万人あたりの難病相談等の被訪問指導延人数に関する重回帰分析

	回帰係数	95%信頼区間	p値
人口10万人対保健師数	2.13	0.85-3.42	0.002
人口規模(単位:10万人)	0.35	0.02-0.68	0.039
面積(単位:1000km <sup>2</sup> )	-0.13	-0.68-0.43	0.654

図1 人口10万人あたりの保健師数

- A: 35人以上
- B: 27人以上35人未満
- C: 16人以上27人未満
- D: 16人未満



図2 人口10万人当たりの精神保健福祉相談等の被訪問指導延人員

- A: 650人以上
- B: 250人以上650人未満
- C: 150人以上250人未満
- D: 150人未満

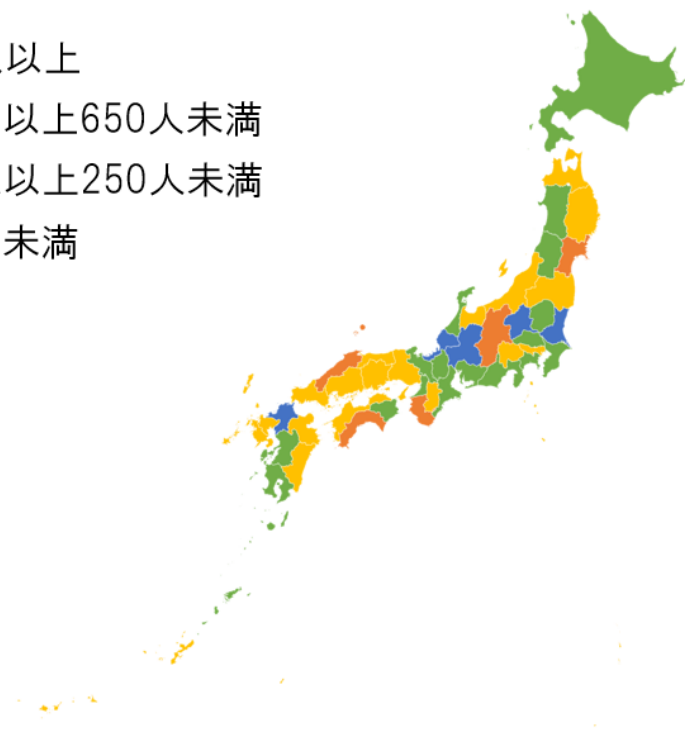


図3 人口10万人当たりの難病相談等の被訪問指導延人員

- A: 70人以上
- B: 35人以上70人未満
- C: 10人以上35人未満
- D: 10人未満

